

# ろうさい ニュース

令和4年

9月号

第457号

当院に患者さんをご紹介くださっている先生方には、感謝申し上げます。  
地域の皆様からの信頼に応え続けるために「アットホームなハイクラスの病院」を理念に取り組んでいます。



## 診療科の紹介

## 泌尿器科

### はじめに

平素より大変お世話になっております。いつも患者様を当科にご紹介いただき誠にありがとうございます。泌尿器科内視鏡科部長を務めております小堀です。

本年3月末に当科 恵謙（めぐみゆずる）医師が退職し、4月より荒木博賢（あらかひひろまさ）医師（平成30年卒）が赴任してまいりました。



泌尿器内視鏡科部長  
小堀 豪

### 新任医師紹介

2022年4月に入職いたしました、荒木博賢と申します。

京都大学卒後7年目、泌尿器科5年目となります。これまで、京都市立病院、国立病院機構京都医療センター、京都大学医学部附属病院での勤務を経て、浜松ろうさい病院へ参りました。母が静岡県出身であり、幼少時はよく静岡に里帰りしていました。静岡県には個人的な親しみもあり、浜松市の地域医療に貢献する機会を与えていただけることを嬉しく思います。泌尿器科医として、がん診療、夜間頻尿、尿失禁など、幅広い患者様ニーズに応えられるよう尽力いたします。よろしくお願いいたします。



泌尿器科医師  
荒木 博賢

## ボツリヌス毒素膀胱壁内注入療法

2022年7月より、尿失禁・頻尿症に対するボツリヌス毒素（ボトックス）膀胱壁内注入療法を開始いたしました（以下**ボツリヌス療法**）。内服薬での治療に難渋している過活動膀胱・神経因性膀胱の患者様を対象に、当院泌尿器科外来で**日帰り内視鏡治療**を実施しております。

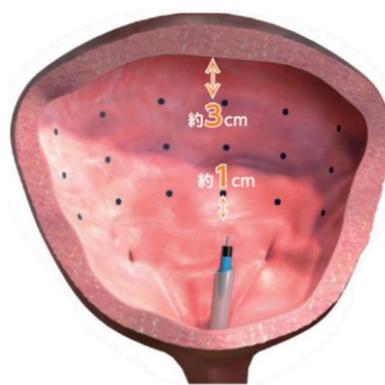
ボツリヌス療法とは、膀胱の排尿筋に直接ボツリヌス毒素を注射し、**排尿筋の過活動を軽減**する治療法です。内服治療に比べて有効性の高い治療法とされています。一方で手術に比べて侵襲性が低く、**外来で実施可能**です。2012年に米国で初めて神経因性排尿筋過活動に対する適応を取得して以来、現在では世界90カ国以上で実施可能となっています。本邦では未だ広く普及しておりませんが、各国のガイドラインにおいても強く推奨される、有効性・安全性の高い治療です。

**尿失禁・尿意切迫感・頻尿の改善**が見込める治療であり、特に尿失禁については、20～40%の患者様で尿失禁が消失し、60～70%の患者様で尿失禁回数が半減すると報告されています。多くの患者様で治療後に内服薬を中止、減薬することができます。

当院のボツリヌス療法は、泌尿器科外来の内視鏡室において日帰りの内視鏡治療で行っております。膀胱を局所麻酔した後に、尿道から内視鏡を挿入して膀胱内を観察し、膀胱壁の20～30箇所にボツリヌス毒素の薬液を注入します。（図1・2）局所麻酔の開始から**30分程度で治療は終了**いたします。帰宅後は通常の生活が可能です。



（図1）



（図2）

ボツリヌス療法の対象となる患者様は、12週間以上の内服治療を行っても持続する切迫性尿失禁・頻尿のある方とされており、特に尿失禁にお困りの患者様には大きな有効性が期待されます。一方で、腹圧性尿失禁、巨大な前立腺肥大症、尿路感染症、泌尿器癌などのある患者様はボツリヌス療法には不適とされていますが、それらの疾患の治療も当院で実施可能です。尿失禁・頻尿でお悩みの患者様がおられましたら、ご紹介のほどよろしく願いいたします。

（図1）（図2）は、GSKからの提供資料より

## 腹腔鏡下仙骨隆固定術について

昨年、ろうさいニュース9月号にて、骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨隆固定術（LSC）の100例の報告をさせていただきました。その後も順調に施行しており、月4-5件のペースで施行しております。2022年9月時点で総数160件を超えましたが、今まで輸血を要するような出血、直腸損傷、メッシュ感染といった3大合併症は1例もなく、再発に対する再手術も1例もございません。非常に安全で効果的に手術が施行できているものと考えております。

## 手術支援ロボット（ダヴィンチなど）について

当院には手術支援ロボットがございません。いつ導入されるのかと気にされておられる先生もおられるかもしれません。

近年泌尿器科の手術領域では、手術支援ロボット（ダヴィンチ、ヒノトリなど）が急速に普及しております。我々京都大学の関連施設におきましてもほとんどの施設が導入しております。ロボットを導入していない施設は4名以上の常勤医がいる施設では、約30施設中当施設を含めて2施設のみとなってしまいました。

手術支援ロボットのメリットは、腹腔鏡手術に比べてラーニングカーブが短い、座って手術できるため術者が疲れにくい、多関節であるため運針、縫合が容易、手の震えなどのノイズが入らないといったものがあります。

一方でデメリットは、コストが非常にかかる。触覚がないため術野の内外で非常に強い力が働いてしまう場合があるといったものがあります。

当施設でも数年以内に導入されると思いますが、私が導入を急がない理由は2つあります。

一つは、当科は腹腔鏡手術に20年ほど前より力を入れており、ロボット手術と同等のクオリティーの手術が可能であると考えていること。

一つは、導入にかかる費用（2.5-3億円）、1年間のメンテナンス費用（1500-2000万円）、高額なディスプレイ製品、保険診療とするために必要な年間手術件数（前立腺全摘20例/年、膀胱全摘10例/年など）というしぼりがあること。

特に2つ目は重要で、いったん導入してしまうと、どうしてもロボット手術の件数をこなさないといけなくなり、不必要に手術適応を広げている施設が多くみられます。患者のメリットよりも病院のメリットを重視した医療になってしまう恐れがあります。

医療支援ロボットは10年近くダヴィンチの独占市場でしたが、2021年国産のヒノトリが発売され、近年中に新たに数社から手術ロボットが販売される予定があります。

競争が生まれ、低価格化、コンパクト化、安全性の向上が予想されます。

当院に手術支援ロボットが来る日を楽しみに、それまでは腹腔鏡の手技を磨き、後輩に伝えていきたい思います。

## 最後に

治療法や治療方針などにつきまして疑問点などございましたら遠慮なくお問い合わせください。

これからも私たちのできる最善の治療を提供させていただきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

■浜松ろうさい病院 令和4年9月外来担当医表

令和4年9月1日現在

診療科	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)
総合内科	イワモト タツシ 岩本 達治 ヒガシツツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	ヒガシツツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツシ 岩本 達治 ヒガシツツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツシ 岩本 達治 ヒガシツツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツシ 岩本 達治 ヒガシツツ ヒロアキ 東辻 宏明	—
腎臓内科 (外来10:00~)	オオタ タカユキ 太田 孝行(非)	—	—	—	タシロ タケシ 田代 傑(非)	—	—	—	シダ リュウタロウ 志田龍太郎(非)	—
内分泌代謝内科	—	—	ナカムラ トシヒロ 中村 隆宏(非) ※予約のみ	—	—	—	—	—	—	—
リウマチ・膠原病科	—	—	—	—	—	—	—	—	ゴトウ ヨシノリ 後藤 吉規(非)	—
精神神経科	—	—	—	—	—	—	—	—	スギモト ヨウコ 杉本 洋子(非) ※予約のみ	—
呼吸器内科	トヨシマ ミキオ 豊嶋 幹生 ※予約初診・再診 カミヤ ヨウスケ 神谷 陽輔 ※初診	—	コウダ ケイ 幸田 敬悟 ※初診・再診	—	サトウ マサキ 佐藤 雅樹(非)	—	トヨシマ ミキオ 豊嶋 幹生 ※予約初診・再診 コウダ ケイ 幸田 敬悟 ※初診	—	カミヤ ヨウスケ 神谷 陽輔 ※初診・再診	—
呼吸器外科	—	—	—	—	—	—	—	—	フナイ カズヒト 船井 和仁(非) (第2・4週)	—
肝臓内科	—	—	—	—	—	—	—	—	モリシタ ムネオ 森下 泉自	—
血液内科	—	—	タケシタ アキヒロ 竹下 明裕(非)	—	—	—	—	—	—	—
消化器内科 ※カメラは 完全予約制	外来	オオタ コウジ 大田 悠司 マツウラ アイ 松浦 愛	—	タニ シンヤ 谷 伸也(非)	—	スギウラ キイチ 杉浦 晋一(非)	—	タカノ リョウスケ 高野 亮佑	—	タカノ リョウスケ 高野 亮佑 ウツミ タカヒロ 内海 貴裕
	IBD外来	—	—	ハナイ ヒロユキ 花井 洋行	—	ハナイ ヒロユキ 花井 洋行	—	ハナイ ヒロユキ 花井 洋行	—	—
	胃カメラ	高野・内海	—	松浦・内海	—	大田・高野	—	昭和大(非)	—	松浦・森下
	大腸カメラ	—	長尾・谷(非)	—	高野・内海・小出	—	大田・高野	—	昭和大(非)	—
循環器内科	ハットリ リュウイチ 服部 隆一(非) 交代制 (常勤医)	—	ハットリ リュウイチ 服部 隆一(非) タカハシ マサアキ 高橋 正明(非)	—	カワモト アキラ 河本 章 イマナカ ミヤコ 伊中 雅子(非)	—	シノダ エイタ 篠田 英二	—	ヤマダ ミホ 山田 美保	—
神経内科	—	—	藤田(非)・月田(非) (交代制)	—	—	—	—	—	—	—
小児科	—	—	非常勤医師 (交代制)	—	—	—	—	—	—	—
外科	テラタニ ナオキ 寺谷 直樹 シバタ テサ 柴田 知佐	—	スミダ ヒトシ 舘田 仁 (交代制)	—	テラタニ ナオキ 寺谷 直樹 ナカムラ シュンスケ 中村 俊介	—	イノウエ ハルタカ 井上 立崇 (交代制)	—	イノウエ ケンタ 井ノ口 健太 (交代制)	—
乳腺外科	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—	—	—	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—
整形外科	初診	ナカヤマ ケン 中山 憲 ※予約のみ	—	コウモト マサアキ 河本 正昭	—	イシカワ トモミ 石川 朋美	—	タバ ツヨシ 田場 健	—	ウケタ タケヒロ 舘田 雄大
	再診	ナカヤマ ケン 中山 憲 田場 健	—	コウモト マサアキ 河本 正昭 ウケタ タケヒロ 舘田 雄大	—	イシカワ トモミ 石川 朋美 コウモト マサアキ 河本 正昭 ※予約のみ	—	タバ ツヨシ 田場 健 コウモト マサアキ 河本 正昭	—	ウケタ タケヒロ 舘田 雄大 石川 朋美
形成外科	フクハラ サダコ 福原 定子	—	フクハラ サダコ 福原 定子 カキヤマ ショウタ 柿沼 翔太(非)	—	—	—	—	—	フクハラ サダコ 福原 定子 リキマル ツバサ 力丸 眞(非)	(言語外来) ウタセ ワカ 渡瀬 和典(非)
院長外来(形成外科)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
脳神経外科	ウタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦 マツダ アキヒデ 松田 章秀	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 マツダ アキヒデ 松田 章秀	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 非常勤医師 (第2・4週)	—	ウタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦 非常勤医師 (第2・4週)	—	ウタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦	—
心臓血管外科	ツマル シンイチ 津丸 真一	—	—	—	ニシハラ シュンイチ 西澤 純一郎	—	—	—	シマモト タケシ 島本 健 ニシハラ シュンイチ 西澤 純一郎 ダダハラ マコト 竹原 真人	—
皮膚科	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	ホシダ テツヤ 本田 哲也(非) (月1回・予約のみ)	フナイ ナオコ 船井 尚子	—	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	—
泌尿器科	シミズ コウスケ 清水 浩介 モロイ セイジ 藤井 誠司	—	アラキ ヒロマサ 荒木 博賢 コホリ コウ 小堀 康	—	清水(1・3・6週) 荒木(2・4週) モロイ セイジ 藤井 誠司	—	シミズ コウスケ 清水 浩介 コホリ コウ 小堀 康	—	アラキ ヒロマサ 荒木 博賢	—
婦人科	オサワ ヒデナカ 小澤 英綱	—	オサワ ヒデナカ 小澤 英綱	—	オサワ ヒデナカ 小澤 英綱	—	オサワ ヒデナカ 小澤 英綱	—	イワキ タカユキ 岩城 孝行(非) アカセ マスプロ 永瀬 康規(非)	—
眼科	トリエ カオルコ 堀尾 薫子(非)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
耳鼻咽喉科	—	—	タニガキ ユウキ 谷上 田城 (非)	—	—	—	—	—	キタノ マサユキ 北野 正之 (非)	—
放射線科 (診断)	—	—	—	—	ヤマシタ シュウハイ 山下 修平	—	—	—	—	—
放射線科 (治療)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
リハビリテーション科	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	杉山 宏行 ※予約のみ	—	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	杉山 宏行 (第2週休診)	—

● 青字は医師交替、赤字は診療時間の追加・変更部分になります。● (非)は非常勤医師となります。

■ 専門外来(特殊外来)

診療科	外来名	診療日	診療時間	備考	診療科	外来名	診療日	診療時間	備考
呼吸器内科	AST外来	月・木曜日	16:30~17:00	予約制	心臓血管外科	静脈瘤外来	月曜日	8:30~11:00	—
リウマチ・膠原病科	リウマチ・膠原病科	木曜日	13:30~17:00	予約制	泌尿器科	尿管結石外来	月・水曜日	13:30~16:00	予約制
循環器内科	A・Sメーカ外来	木曜日	9:00~	予約制	泌尿器科	女性泌尿科外来	火曜日	8:30~11:00	予約制
	不整脈外来	金曜日	13:00~	予約制	リハビリテーション科	義肢装具外来	火曜日	10:00~	予約制
形成外科	小児形成外来	火曜日	9:00~11:00	—	健康診断部	健康診断部	月~金曜日	8:30~11:00	予約制
整形外科	言語外来	第2・4金曜日	13:00~17:00	予約制					
整形外科	手外科専門外来	不定期水曜日	14:00~16:00	予約制					

独立行政法人 労働者健康安全機構 浜松ろうさい病院 地域医療連携室  
 受付時間 電話 053-411-0366 fax 053-411-0315  
 紹介患者の予約受付 月~金 8:15~18:00 土 9:00~12:00

